



# 「LAN 機能と設定」

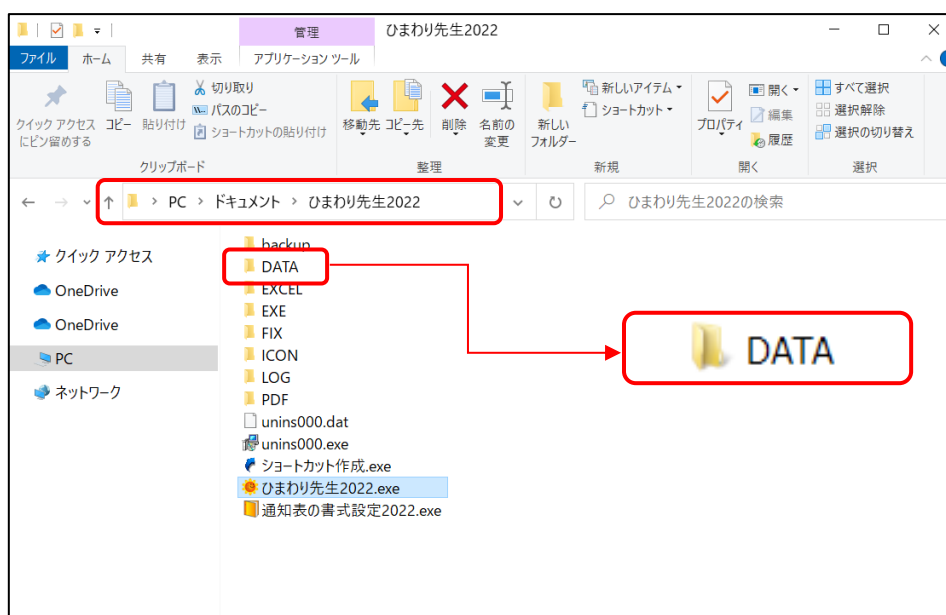
# 1. LAN 設定を始める前の準備（システム管理者の作業）

◎LAN(サーバ)によって成績データを共有するには、サーバ内の設定と各パソコンにインストールされたひまわり先生の設定が必要です。

はじめにサーバ内の設定をおこないますが、この設定は、学校のシステム管理者またはネットワーク設定に詳しい方がおこなってください。

## 【サーバ内の設定】

- 1 パソコンにひまわり先生をインストールします。
- 2 インストールした「ひまわり先生 2022」フォルダ内の「DATA」フォルダをコピーします。  
※「ひまわり先生 2022」は、初期設定ではマイドキュメント（ドキュメント）にインストールされます。



③サーバ内に共有フォルダを作成し、その中に②でコピーした「DATA」フォルダを貼り付けて配置します。

（例）「成績処理 2022」フォルダを作成し、その中に「DATA」フォルダを配置する。

④以上、サーバ内の設定は完了です。なお共有フォルダのアクセス権はフルコントロールにしてください。

「DATA」フォルダを共有サーバ内に配置後、学級担任は次の【2.各パソコンの設定（学級担任の作業）】をおこなってください。

## 2. 各パソコンの設定（学級担任の作業）

◎LAN(サーバ)内の設定が完了したら、次に学級担任が使用している各パソコンでの設定を行います。次の(A)(B)の場合によって手順が異なりますので、それぞれの状況に合わせて設定をおこなってください。

(A) LAN 設定時、まだひまわり先生にクラスの登録をしていない

(B) LAN 設定時、すでにひまわり先生にクラスを登録している

### (A)「LAN 設定時、まだひまわり先生にクラスの登録をしていない」場合の手順

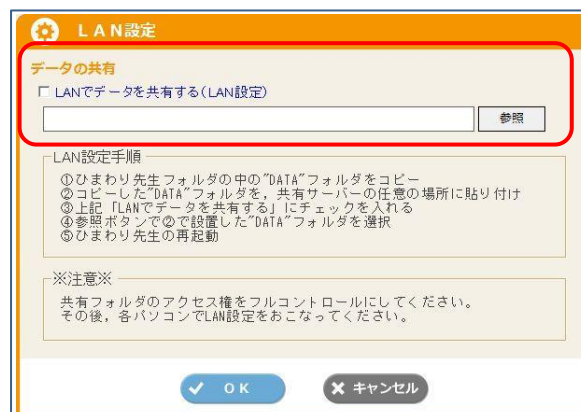
- 1 ひまわり先生をパソコンにインストールします。(インストール済みの場合は起動します)
- 2 「新しい先生の登録」画面が起動するので、[閉じる] をクリックします。
- 3 ログイン画面が起動するので [ひまわり先生の設定] をクリックし、[LAN 設定]を選択します。



- 4 「LAN 設定」画面が表示されます。  
“LAN でデータを共有する。” にチェックを入れます。[参照]でサーバ内の共有フォルダ内に配置された「DATA」フォルダを選択し、[OK]をクリックして、「ひまわり先生の設定」画面を閉じます。

[参照] から DATA フォルダを選択できない場合は、フォルダのパスを入力してください。

(※)全ての先生が同じ共有ファイルにアクセスする必要がありますので、事前にサーバ内の共有ファイルがある場所をご確認ください。

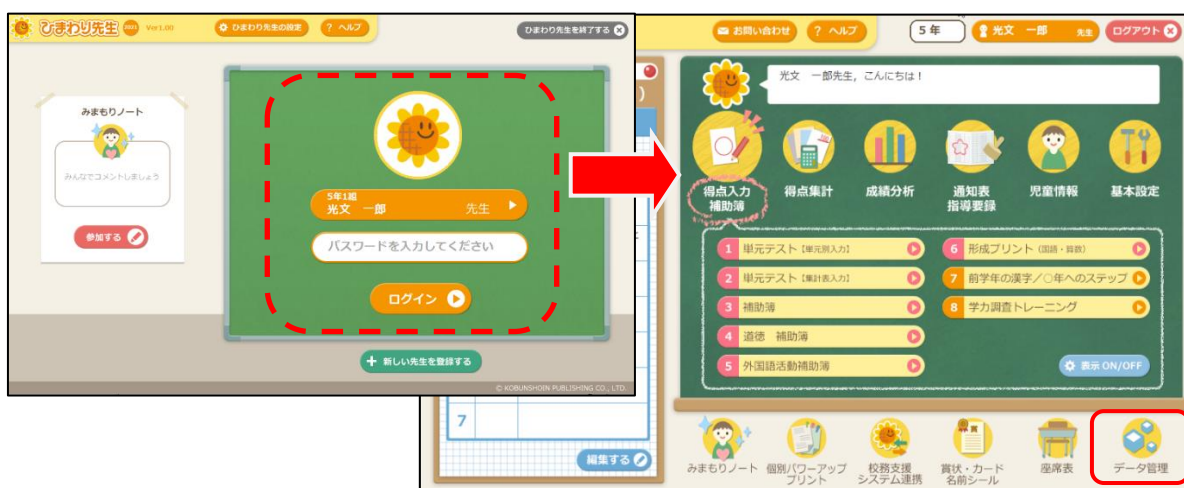


- ⑤ ひまわり先生の再起動を求めるメッセージが表示されます。[OK] をクリックするとひまわり先生が終了します。再度、ひまわり先生を起動してください。
- ⑥ 再起動後、②と同じように自動的に「新しい先生の登録」画面が起動します。先生名・クラスの登録をおこないます。以降、ひまわり先生に登録したクラスに入力するデータはサーバの共有フォルダに保存されます。

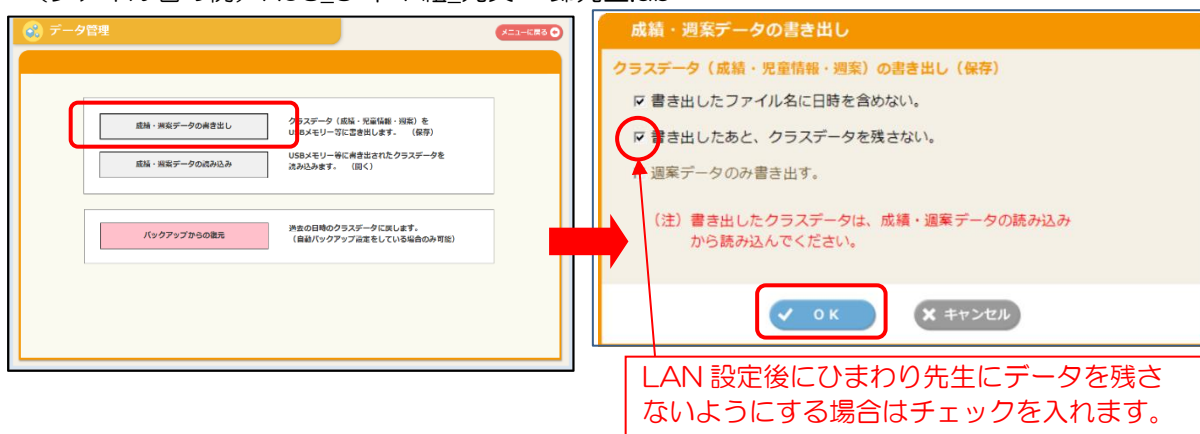
## (B) 「LAN 設定時、すでにひまわり先生にクラスの登録をしている」場合の手順

①すでにクラスを登録して得点などを入力している場合は、はじめに現在登録しているクラスデータを別途保存（成績・週案データの書き出し）して、LAN 設定後に再登録する必要があります。

- 1 ひまわり先生を起動します。（例）すでに“5年1組光文 一郎先生”で登録済み
- 2 自分のクラスにログインし、メインメニューの「データ管理」をクリックします。



- 3 「データ管理」画面の[成績・週案データの書き出し]をクリックして、これまで入力しているクラスデータを任意の場所（デスクトップなど）に保存します。  
(ファイル名の例) RO3\_5年1組\_光文 一郎先生.db



- 4 ひまわり先生が自動的に終了するので、ひまわり先生を再起動して「ログイン」画面を起動します。（③で“パソコンにデータを残さない”にチェックを入れない場合は自動終了しないので、ログアウトしてください。）

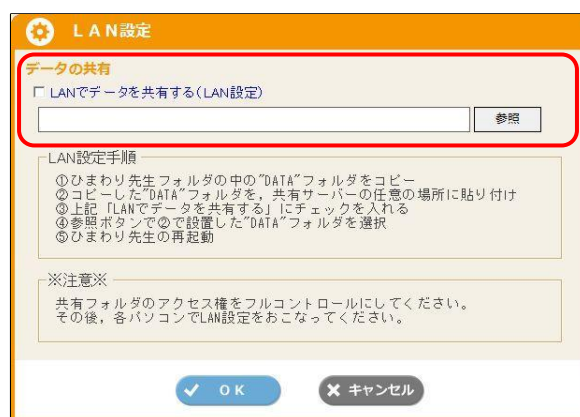
- 5 「ログイン」画面の[ひまわり先生の設定]をクリックし、開いた画面で[LAN 設定]を選択します。



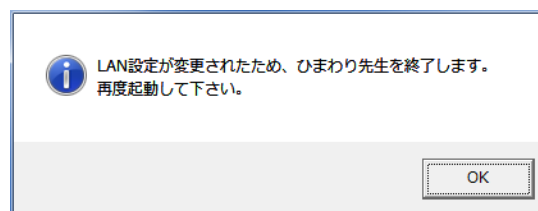
- 6 「LAN 設定」画面が表示されます。  
“LAN でデータを共有する。”にチェックを入れます。[参照]でサーバ内の共有フォルダ内に配置された「DATA」フォルダを選択し、[OK]をクリックして、「ひまわり先生の設定」画面を閉じます。

[参照] から DATA フォルダを選択できない場合は、フォルダのパスを入力してください。

(※)全ての先生が同じ共有ファイルにアクセスする必要がありますので、事前にサーバ内の共有ファイルがある場所をご確認ください。



- 7 ひまわり先生の再起動を求めるメッセージが表示されるので、[OK] をクリックするとひまわり先生が終了します。再度、ひまわり先生を起動してください。



- 8 再起動後、自動的に「新しい先生の登録」画面が起動するので、自分のクラスを再登録します。以降、ひまわり先生に登録したクラスに入力するデータはサーバの共有フォルダに保存されます。
- 9 「新しい先生の登録」で、書き出す前の先生のお名前を一字一句同じに入力します。姓と名の間にスペースを入れている場合はそれらも同じにしてください。またパスワードを設定している場合はパスワードも同じに設定します。(「秘密の質問」は書き出したクラスデータのものの上書きされるので、適当に入力してください。)
- 10 「クラスの登録」で、学期制/学年・組を登録します。
- 11 「児童の登録」では児童名の入力はありません。右上の[キャンセル]をクリックして、メインメニュー画面に移動します。
- 12 メインメニュー画面で [データ管理] をクリックします。
- 13 「データ管理」画面の[成績・週案データの読み込み]をクリックして、デスクトップ等に保存したクラスデータファイルを選択します。
- 14 データの読み込みが終了すると、クラスの再登録は完了です。

### 3. LAN 設定の完了

◎LAN 設定が完了すると、ログイン画面とメインメニュー画面が次のように表示されます。



### 4. LAN 設定時の追加機能

◎LAN 設定が完了すると、各パソコンのログイン画面、メインメニュー画面のタイトルバー上に“LAN モード”の文字が表示されます。  
ひまわり先生を LAN 設定で安全・快適に使用するために、定期的に下記のデータベースの最適化の実行を推奨しています。

#### 【データベースの最適化】

サーバの共有フォルダに置かれたデータベースファイルは、データの追加や削除が常に行われています。その結果、必要なデータとともにデータ量も増え、データへのアクセスや処理速度等に支障をきたすようになります。  
そのように肥大化したデータベースをスリムにし、パフォーマンスを向上します。

#### 【手順】

- 1 ログイン画面の[ひまわり先生の設定]を開いて、[データベースの最適化]をクリックします。
- 2 処理が完了すると「最適化処理が完了しました」とメッセージが表示されるので、[OK]をクリックします。

#### 【注意】

- ・ひまわり先生の使用頻度によりませんが、1～2か月に1度程度、システム管理者が行ってください。
- ・別のパソコンでひまわり先生を使用中には絶対に処理を行わないでください。



## 5. LAN 機能についての注意事項

### 【LAN 機能の利用の際に注意していただくこと】

- (1) LAN ケーブルを使用する環境の場合は、必ず LAN ケーブルにつないでからひまわり先生を起動してください。(クラスデータが読み込まれません)  
無線 LAN 環境の場合は、移動などによる使用中の LAN の切断にご注意ください。
- (2) LAN のパソコンとローカルのパソコンを併用する場合、「データ管理」からクラスデータの書き出し・読み込みをおこなうことでデータのやりとりができます。

#### <例：学校(LAN)と自宅(ローカル)の2台のパソコンでひまわり先生を利用する場合>

学校のパソコン：「成績・週案データの書き出し」から、USB メモリにデータを書き出して終了します。



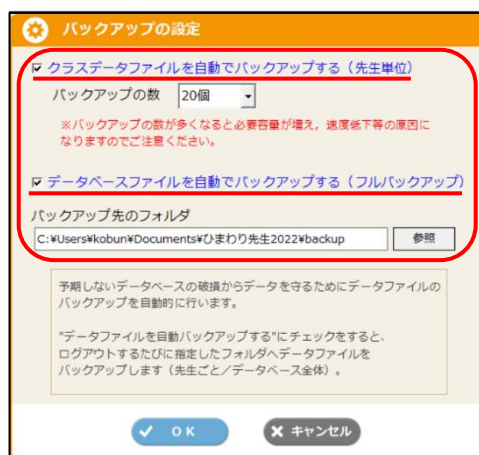
自宅のパソコン：インストールしたひまわり先生を起動して、「成績・週案データの読み込み」から、USB メモリに入れて持ち帰ったデータを読み込みます。

学校のパソコンで作業をする場合は、同様に成績・週案の書き出し、読み込みをおこないます。

- (3) 各パソコンの「バックアップ設定」の保存先をサーバ内の共有フォルダに設定することができます。
  - ・ひまわり先生の初期設定ではバックアップファイルの保存先がパソコンの“マイドキュメント (もしくはドキュメント) ¥ひまわり先生 2022¥backup” に設定されています。この保存先をサーバ内の共有フォルダにすることで、バックアップデータを含め全てのデータがサーバで管理されることになり、パソコンの破損等の事故に対してもさらに安全性が高まります。

### 【設定の手順】

- 1 ログイン画面の[ひまわり先生の設定]の[バックアップ設定]を起動します。
- 2 予めサーバ内に共有フォルダを作成し、[参照]で選択します。  
(例：クラスデータの共有フォルダを「成績管理 2022」、バックアップ用フォルダを「バックアップ 2022」等に設定します。)



- 3 上記①②の設定を各パソコンで行います。  
これによりクラスデータ同様、登録しているクラスのバックアップデータについてもサーバ内で管理されます。









**ひまわり ICT サポートデスク**

学がことが好きになる。

通話料無料

**0120-994-227**

フリーコール (9:00 ~ 17:00 ※土日祝を除く)

E-mail  
**himawari-support@kobun.co.jp**



(注) 本誌記載のひまわり先生の仕様につきましては予告なく変更される場合がございます。予めご了承ください。

<22.4>